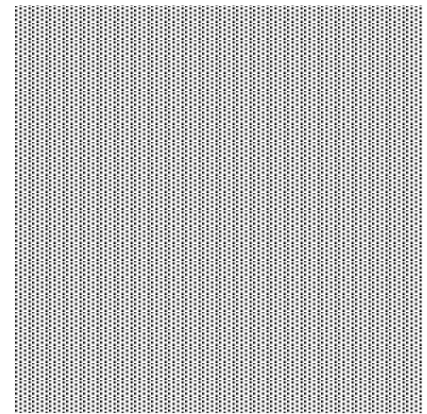


電子で創るさわやかスペース

O-DEN

UP2010

パッケージ型空気清浄機



エレクトロニック空気清浄機

取扱説明書

株式会社 オーデン

このたびは、パッケージ型空気清浄機「UP2010」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しくご使用いただくために、この説明書を良くお読みになり、安全にお使いいただきますようお願い申し上げます。

なおご不明の点は販売店までご連絡下さい。



この説明書と保証書は、たいせつに保存してください。

目次






	ページ
1. 安全上のご注意	1～2
2. 各部の名称	3
3. 集塵原理	4
4. 操作方法	4
5. 壁への固定	4
6. メンテナンス関連	5～9
7. 故障診断	10
8. 仕様	10
9. アフターサービスについて	10
10. 電気回路図	11

1.安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 注意事項は次のように区分しています。
これらのマークと見出しに出会ったら記載内容を特に注意してお読みください。

 警告	<p>「死亡または、重傷を生じる危険性があると同時に、障害、感電、火災が生じる可能性がある」ことを示しています。</p>
 注意	<p>「軽傷または、中程度の障害を生じる危険性があると同時に、本機が故障する可能性がある」事を示しています。</p>

<絵表示の例>

	<p>「禁止事項」(してはいけないこと)を示します。 詳細内容は、文章で図の近くに併記します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>「分解禁止」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「水ぬれ禁止」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「接触禁止」</p> </div> </div>
	<p>「強制事項」(必ずしてください)を示します。 詳細内容は、文章で図の近くに併記します。</p>

<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <h2>警告</h2> <p>「死亡または、重傷を生じる危険性があると同時に、障害、感電、火災が生じる可能性がある」ことを示しています。</p> </div> </div>			
	<p>■ 適正な電源での使用 火災・感電・けがの原因になります。機器本体の規格にあった電源電圧でご使用ください。</p>		<p>■ メンテナンス時は電源を切ってください 感電・けがの原因になります。</p>
	<p>■ 分解・改造禁止 火災・感電・けがの原因になります。絶対に分解、改造をしないでください。修理はお買い上げの代理店または 弊社のサービス担当にご連絡ください。</p>	 	<p>■ 水をかけたり、ぬれた手で操作しないでください 本体やスイッチ類に水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。ショートや感電の恐れがあります。</p>
	<p>■ 防爆区域では使用しない 火災・感電・けがの原因になります。</p>		<p>■ アースは確実に取り付ける 感電・けがの原因になります。</p>

1.安全上のご注意

(続き)



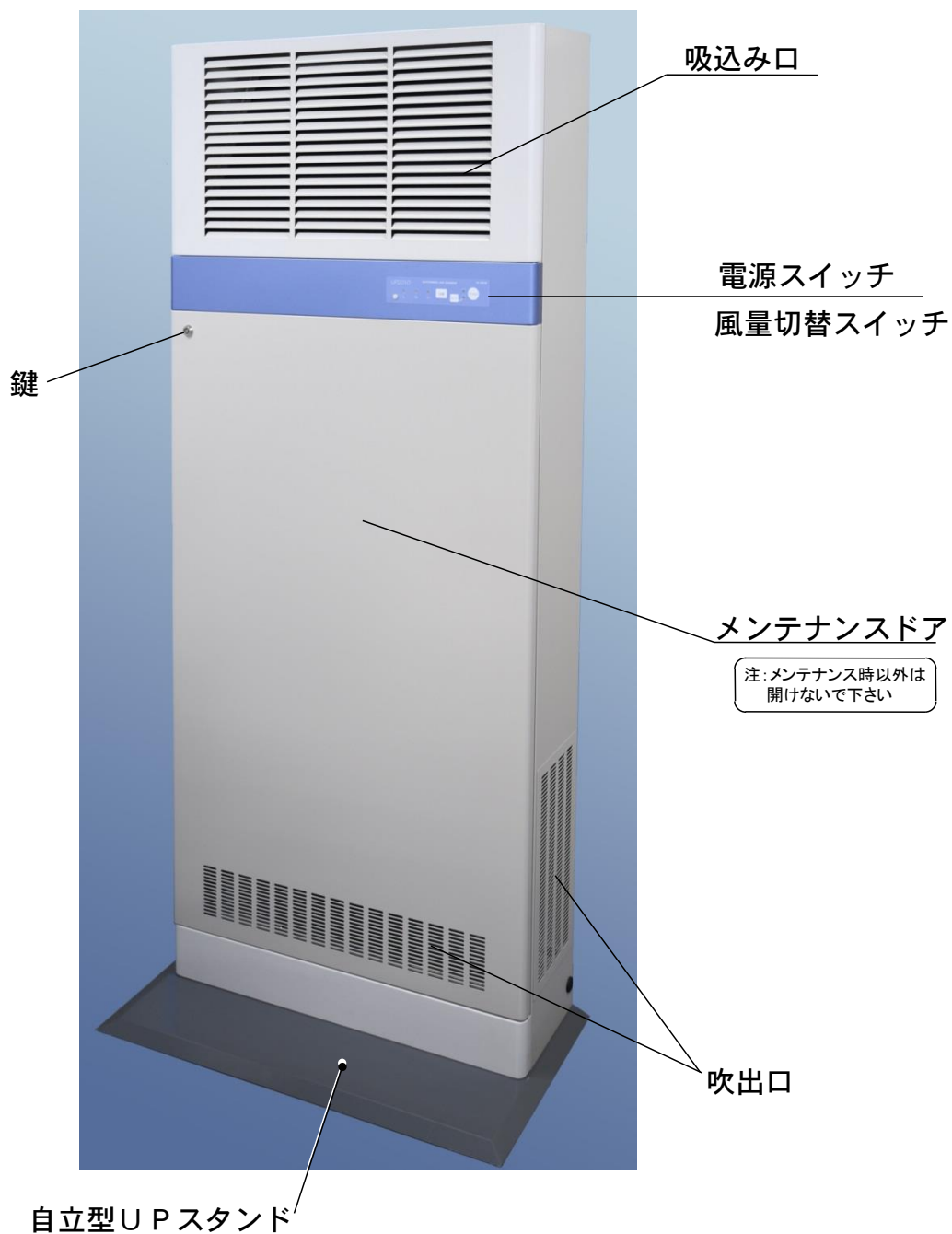
注意

「軽傷または、中程度の障害を生じる危険性がると同時に、本機が故障する可能性がある。」ことを示しています。

 	<p>■ 吹出口や吸入口に手や物、吸い殻を入れない けがや故障の原因になります。</p> <p>回転部に触れたりする様な行為は絶対にしてしないでください。</p>		<p>■ 電源コードを引っ張ったり、物を掛けたりしない 火災発生の恐れがあります。</p> <p>下記の事項を守ってください。 ・電源コード(内部の電線も含め)が切れる、または伸ばす様な行為はしないでください。</p>
	<p>■ 本体の設置について けがや故障の原因になります。</p> <p>本体の取り付け工事は十分強度のあるところを選び、確実に行って下さい。落下などにより思わぬ事故につながる場合があります。</p>		<p>■ 下記の環境雰囲気では使用しない</p> <p>機器のサビ・故障など 機器の寿命を早めたりする原因になりますので、次環境下でのご使用は避けて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湿度がRh98%以上の場所。 ・粉じんの著しく多い場所。 ・0~45℃以外の場所。

UP2010は、パッケージ型空気清浄機です。集塵能力に定評のあるニードル放電方式により、お部屋の空気を爽やかに保ちます。

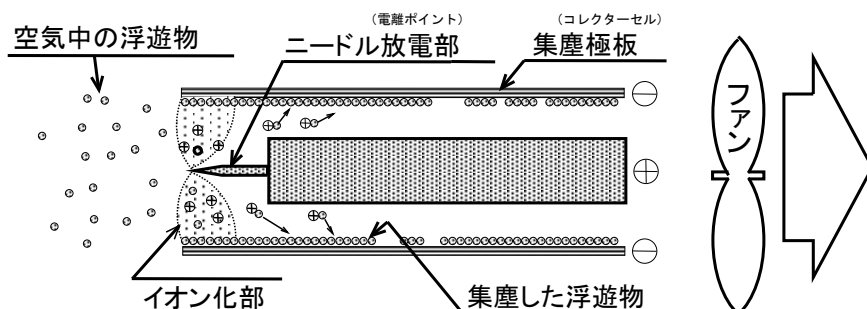
2.各部の名称



※転倒防止のため付属の自立型UPスタンドを取付けるか壁と本体を金具で固定する必要があります。

3.集塵原理

ファンに引かれた浮遊粒子は、電離ポイント(+5KV)とコレクターセル(0V)間で形成されたイオン化領域を通過する際に荷電されてプラスイオン粒子となります。この粒子は高電圧ポイントとコレクターセル間の平面電界により、コレクターセル側に押しつけられ集塵されます。



4.操作方法

※コンセントにプラグが差し込まれていることを確認して下さい

操作方法

電源パネルの「POWER」ボタンを押すと運転を開始します。風量の切替は「風量」ボタンで選択して下さい。運転終了時は「POWER」をもう一度押すと停止します。



センサー運転

人感センサーを内蔵しており人が居なくなると約10分後自動的に運転を停止します。右上写真はお購入いただいて「POWER」ボタンを押した直後の状態です。AUTOランプが点灯しセンサー運転中を示しています。

手動運転

センサー機能を使用しない手動運転の場合は「AUTO」ボタンを押すとAUTOランプが消えて手動運転になります。運転を終了する時は「POWER」ボタンを押すと停止します。次の運転開始時には前回終了前と同じ手動運転となり前回同様の風量で開始します。

5.壁への固定

転倒防止の為、同梱の自立型UPスタンドを取付けて使用して下さい。なおUPスタンドの取付が出来ない場合や揺れ強度が必要な場合は、同梱の金具を本体の上部2カ所に取り付けて壁にしっかりとビス等で固定して下さい。



6.メンテナンス関連

※メンテナンスは危険が伴う場合があります、また使用後の洗浄液の処分も必要となりますので、メンテナンスサービスの利用をご検討願います。詳細につきましては販売店までご連絡ください。

※空気清浄機は、煙、チリ・ホコリを捕る機械ですので、メンテナンスは一番重要な重要事項です。危険を伴うことがあるため、原則としてメンテナンスは専門のメンテナンス業者にて行いますが、参考のためメンテナンス方法を記載いたします。

メンテナンスサイクル

ご使用の状態によりメンテナンス実施時期に違いがありますが、1ヶ月1回を基準として下さい。

用意するもの

- 1) 集塵ユニット専用洗剤(別売)
- 2) 洗浄槽(ポリ容器)W400×L700×D200以上
- 3) ゴム又はビニール手袋
- 4) 乾燥器(ドライヤー等)自然乾燥の場合は不要
- 5) 掃除機
- 6) 洗浄ブラシ(別売)
- 7) タオル、拭き取り用洗剤(換気扇・レンジ用)

注意事項

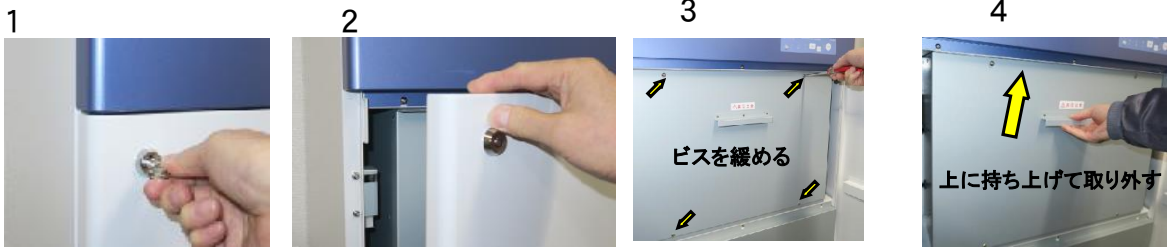
- メンテナンス時には必ず電源プラグを抜いてから行って下さい。
- 本体からユニット等を取り出す場合は、必ず手袋をして下さい。
- 放電部に使われているニードル(針)は尖っていて危険です。くれぐれも取り扱いには注意して下さい。
- 集塵ユニットの洗浄には専用洗剤をご使用下さい。他の洗剤をご使用の場合は保証できません。
- 洗浄するときはゴム手袋を使用し、皮膚につかないようにして下さい。(洗浄液が目に入った場合はすぐに大量の水で洗い流して下さい)
- コレクターセル、電離ポイント、プレフィルターは充分乾燥させて下さい。乾燥が不十分ですと故障の原因になります。
- 洗浄の際、コレクターセルを曲げないようにご注意下さい。
- 洗浄後の排水は産業廃棄物業者にご依頼ください。



注意

機械内部やユニットに触れるとけがをすることがあります。必ず手袋をして下さい。集塵ユニットにはニードル(針)があるため、取扱いには特にご注意下さい。

①メンテナンスドアの開閉



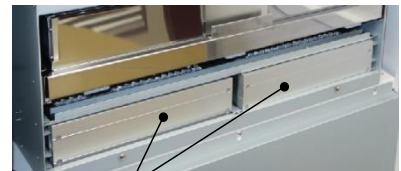
1. メンテナンスドアの鍵を右に回します。
2. 扉を手前に引いて開きます。
3. メンテナンスドアの内側の矢印位置にあるビスを4カ所緩めます。
4. 「高圧注意」と書いてある板を矢印のように上部へ持ち上げ取り外します。

②各フィルターの名称



集塵ユニット
(コレクターセル
電離ポイント)

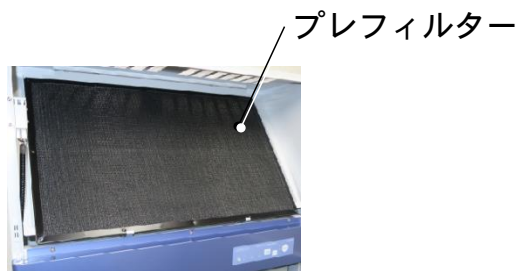
※オプションでウィルス対策用の
酵素フィルターもセットできます。



ウィルス対策用酵素フィルター

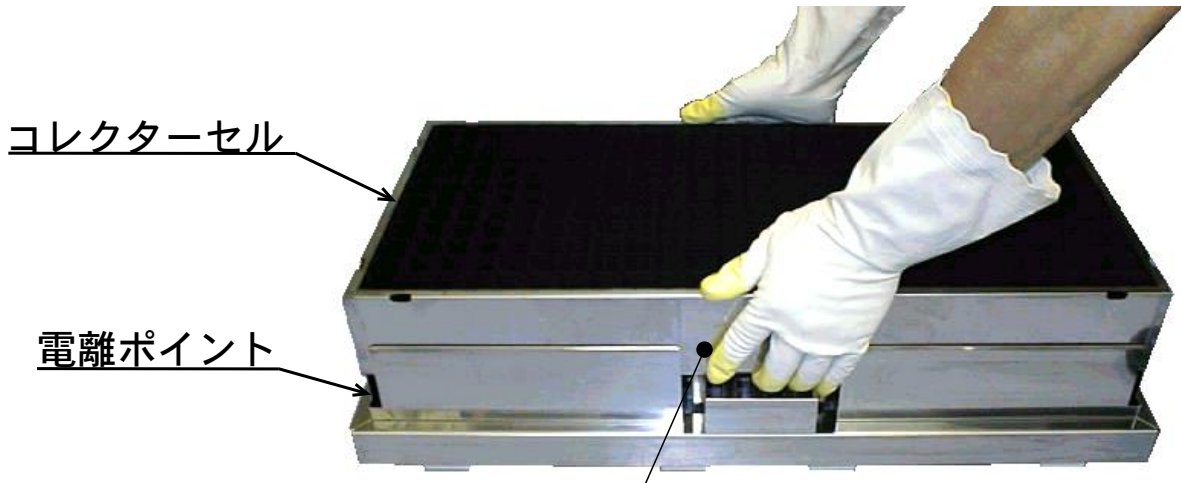
脱臭フィルター

1. 集塵ユニットと脱臭フィルターは、ゆっくりと手前に引き出してください。
2. プレフィルターは吸込み口を右に開いて取り出してください。



- プレフィルター・・・綿ゴミ等大きめのホコリを除去します。
- 集塵ユニット
電離ポイント・・・高電圧を架け、針先から放電シオンを造り出します。
コレクターセル・・・微少な浮遊粒子が付着する格子状の集塵極板です。
- 脱臭フィルター・・・臭いを取るフィルターです。(洗浄はできません)

③集塵ユニットからコレクターセルを取出す



この部分を持って上に引き上げ、
コレクターセルを取り外します



注意

集塵ユニットには鋭い針があり危険ですので、
必ず手袋をして十分に注意してください。
洗浄液はアルカリ度が高いため(ph12)必ず手袋
をし皮膚に付着しないようご注意ください。

④洗浄液の作り方

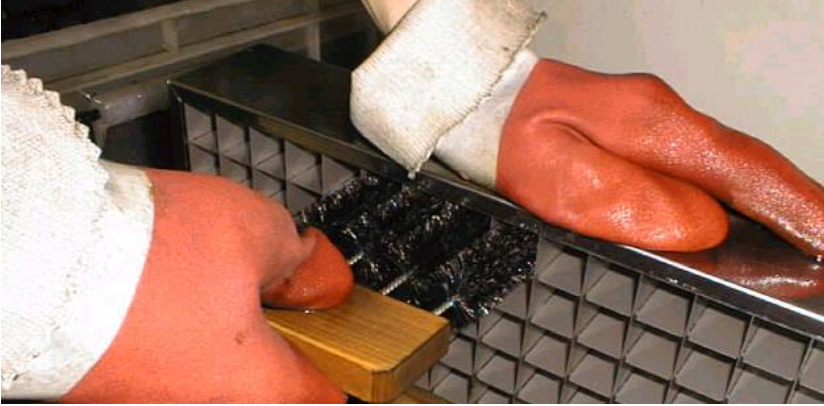


コレクターセルが浸る量の洗浄液を
作ります。
※洗浄液は10倍の希釈液とします。
(洗剤:水=1:9)

- 1) 洗浄槽に専用洗剤を注ぎます。
- 2) 水を加え洗浄液とします。

例 20ℓの希釈液を作る場合は
専用洗剤2ℓ、水18ℓになります。

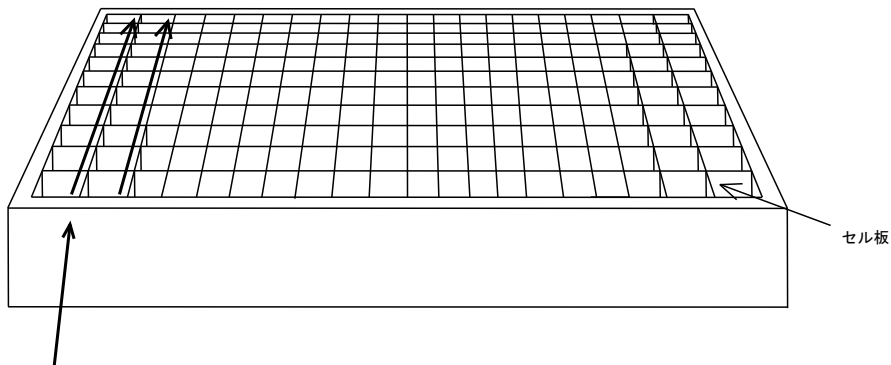
⑤コレクターセルの洗浄



- 1) コレクターセルを洗浄液に1～2分浸します。浸す時間は汚れ落ち具合を見ながら行ってください。
(長時間浸さないで下さい。コレクターセルの寿命が短くなります)
- 2) 洗浄液から引き上げて汚れが落ちていないようであれば上記写真の様にブラシをかけます。
- 3) その後、良く水洗いをします。
水洗いが不十分な場合、洗剤分が残り性能に悪影響を与える場合があります。
- 4) その後、乾燥させます。ドライヤー等の使用により短時間で乾燥できます。
自然乾燥の場合は風通しの良いところで、乾燥させて下さい。
乾燥が不完全な場合、故障の原因になりますのでご注意下さい。

⑥コレクターセルのチェック

洗浄後のセルはセル板が曲がっていることがあります。
そのまま使用するとパチパチと音がしやすくなります。プラスとマイナス間が狭くなることにより異常放電するため、このチェックが一番重要です。時間をかけてゆっくり行って下さい。※パチパチ音が連続する場合は、高圧電源の故障原因となりますので、速やかに電源を切り下図の確認をして下さい。
※曲りがあった場合は指で反対側に反らし、まっすぐに直して下さい



セルの板が曲がっていないか1列づつ目で追って良く確認すること(縦横とも。裏面も同じように)

⑦電離ポイントの清掃

前項コレクターセルと同様に洗浄液に浸し、汚れをブラシで擦り落として下さい。特に針先の汚れが性能に影響を与えますので丁寧にブラシをかけて下さい。

⑧プレフィルターの洗浄

大きなゴミは掃除機で吸い取り、その後よく水洗いして下さい。油やヤニ汚れがひどい場合は、コレクターセルを洗浄した洗浄液に1～2分程度浸し、よく水洗いして下さい。

⑨脱臭フィルターの交換

脱臭フィルターは半年に一度の頻度で交換となりますが、交換時期はご使用状況により短くなることがあります。

なお脱臭フィルターは洗浄できませんので販売店までご連絡ください。
(有償となります)

⑩清浄機機内部の清掃

煙の通り道となる、吸込み口から本体内部にかけても、メンテナンスの毎に清掃して下さい。一般に市販されている拭き取用洗剤(換気扇・レンジ用)をご使用下さい。

⑪ユニット等の取付

最後に取り外しと逆の要領で各種フィルター等を取り付けます。最後にメンテナンスドアの鍵をかけてください。

7.故障診断

現象	原因	処置
電源が入らない	①コンセントが差し込まれていない。 ②インターロックスイッチが入っていない	①コンセントを差し込む。 ②メンテナンスドアをしっかり閉める。
パチパチと音が連続で出る	①コレクターセルと電離ポイントの間隔が不規則 ②コレクターセル、高電圧ポイントの乾燥が不完全。 ③コレクターセル又は電離ポイントにゴミがつきすぎている。	①コレクターセルの歪んでいる箇所を直す。 ②完全に乾燥させる。 ③コレクターセル又は電離ポイントを洗浄する。
ファンは動いているが集塵しない	①コレクターセルと電離ポイントが接触している。 ②高電圧給電部の接触不良。 ③高電圧回路の異常。	①接触している箇所を分離し歪みを直す。 ②集塵ユニットを奥まで確実に押し込む。 ③高圧ユニットを交換する。
風の出方が弱くなった	①プレフィルターが目詰まりしている。 ②集塵ユニットにゴミが詰まりすぎている。 ③本体内部の清掃が不十分。 ④脱臭フィルターが目詰まりしている。	①プレフィルターを清掃する。 ②集塵ユニットを洗浄する。(メンテナンスをする) ③本体内部を良く清掃する。 ④脱臭フィルターを交換する。
臭いがでる(とれない)	①脱臭フィルターの寿命。 ②本体内部に汚れが付きすぎている	①脱臭フィルターを交換する。 ②本体内部を良く清掃する。

8.標準仕様

UP2010仕様

製品名	UP2010
電源電圧	AC100V
電源周波数	50Hz/60Hz
消費電力	120W/135W
最大処理風量	19/20 m ³ /min
放電方式	ニードル放電方式
電流ヒューズ	5A
外形寸法	高さ1755×幅740×奥行242
質量	70kg
その他	同梱品 自立型スタンド 壁固定金具 電源コード3.8m

9.アフターサービスについて

□保証書

保証書は必ず「販売店名・お買上日」などの記入を確かめてから受け取ってください。また、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

保証期間は、ご購入の日から1年間です。但し、脱臭フィルターなどの寿命による交換部品については有料になります。

□修理を依頼されるときは

まず、故障診断でチェックしてください。直らないときは販売店へご連絡ください。

□保証期間中の取り扱いについて

お求めになりました販売店にご連絡ください。保証書に記載されている事項に従って、販売店が修理いたします。

□保証期間が過ぎたときの取り扱いについて

お求めになりました販売店に、まずご相談ください。修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

□補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後最低6年間保有しております。

10.電気回路概略図

